



令和5年2月1日(水)
袖ヶ浦市立中川幼稚園
発行責任者 鵜田 道雄
編集責任者 山本 郁江

2023年になって早1か月経ちました。冬休み中に沢山パワーを充電してきた子ども達は、寒い冬の日も元気いっぱい！しかし、感染症のニュースを見ない日はなく、引き続き警戒をしながらの日々が続きます。そのような状況の中でも、日々成長を見せる子どもたちの姿がとても頼もしく感じられます。保護者の皆様には、これまで様々なご協力をいただき、ありがとうございました。

本来であれば、学級懇談会という場で直接顔を合わせながらお話をしたかったのですが、今回はお手紙でクラスの様子をお知らせします。

<諦めないで頑張るぞ！>

年長になり、運動会や発表会など様々な活動を通して、最後まで頑張る！という経験を重ねてきました。冬休み前に行った、縄跳びチャレンジカードの時は、なかなかクリアすることができず、悔しい思いをした子が何人もいました。しかし、冬休みが終わると「連続で出来るようになったよ。見て！」と自信たっぷりの表情で見せてくれました。「出来なくて悔しい…」という気持ちが、諦めない気持ちにつながり「頑張ったら出来た！」と自信がついたのですね。

冬休みが明け、今はコマを頑張っています！まず、しっかりと紐を巻くことが難しい…。でも、投げ出すことなく、無言で黙々と練習していました。回すことに成功すると、飛び上がって大喜びです！なかなか出来ない子に「惜しい…あと少し。絶対できるよ！」と何度も声をかけ、出来たときは一緒に喜ぶ姿も見られています。「園長先生にも負けないぞ！」とみんなでバトルをしながら修行中です。引き続き、みんなで楽しんでいきたいです。

<友達との関わり>

友達との関わりが広がり、遊びに誘い合う姿が見られています。今年度は「年少さんを招待して、お店屋さんを開催しよう！」ということで、計画を立てました。どんなお店をしたいのか、誰とやるのか、どんな品物を作るのか、何で作るのか…と決めることが沢山！自分の気持ちを言葉にして伝えることが難しい子が多く、なかなか話が進みませんでした。しかし、これはみんなで頑張る良いチャンス！と捉え、教師は一度話し合いから抜けることにしました。みんなの気持ちを聞くこと、自分の思いを伝えること…仲良しの友達の中では出来ることも、クラスでは初めて。緊張した表情でしたが、話を進めてくれる子、意見が伝えられる子が少しずつ出てきて、「いいね！そうしよう！」と自分たちで解決することが出来ました。お店やグループが決まってからの子どもたちは、とても素敵な表情で品物作りをしています。みんながお買い物を楽しめるように「品物は100個！」と目標を決め、本物そっくりが出来上がってきました。買い物をしたらお家に持ち帰ります！お楽しみに…

<卒園・就学に向けて>

もうすぐ1年生！就学に向けて期待を持てるよう、様々な取り組みをしています。

学校ごっこ…毎日2文字ずつ、ひらがなのお勉強をしています。上手に書けることより、書き順があることを知ったり、その文字のつくものを探したりして、ひらがなに興味を持てるような関わりを心掛けています。

昼食の時間…小学校の給食を食べる時間は20分です。2学期までは30分、1月からは25分、2月からは20分で食べられることを目標にしています。子ども達の様子を見てみると、大体のお子さんが15分から20分程度で食べることができています。個人差もありますが、“時間を意識する”習慣に繋がればと考えています。

